

【歳入】

単位：円

科目	予算額	決算額	差引額	摘要
1 負担金	3,400,000	2,655,025	-744,975	涌谷町負担金 (実績による減額)
2 補助金	0	0	0	
3 雑収入	0	7,965	7,965	利子
4 繰越金	0	0	0	
合計	3,400,000	2,662,990	-737,010	

【歳出】

単位：円

科目	予算額	決算額	差引額	摘要
1 運営費	50,000	990	-49,010	振込手数料 (業務委託の完了払い分990円)
2 委託料	3,350,000	2,662,000	-688,000	地域公共交通再編検討支援業務委託 受注者：(特非) いわて地域づくり支援センター
3 使用料及び賃借料	0	0	0	
4 予備費	0	0	0	
合計	3,400,000	2,662,990	-737,010	

【預金残高の一般会計への戻入】

下記会計簿による令和7年度末の通帳預金残高744,975円について、令和7年度の予算額に対する執行残として涌谷町一般会計予算に戻入する。


涌谷町地域公共交通会議 令和7年度会計簿

NO	日付	予算科目	収入	支出	残高	備考
1	R7.5.22	【歳入】 1.負担金	3,400,000		3,400,000	涌谷町からの負担金
2	R7.8.9	【歳入】 3.雑収入	4,328		3,404,328	預金利息
3	R8.2.14	【歳入】 3.雑収入	3,637		3,407,965	預金利息
4	R8.4.21	【歳出】 2.委託料		2662000	745,965	業務委託料
5	R8.4.21	【歳出】 1.運営費		990	744,975	振込手数料
6	R8.4.30	【歳出】 4.返還金		744,975	0	余剰額を一般会計に返還

# 監 査 報 告

令和7年度涌谷町地域公共交通会議収支決算書の内容について、  
令和8年4月30日に監査を実施したところ、適正に処理され、  
正当であることを認めます。

令和8年4月30日

監事 岩 渕 明 

# 令和 7 年度事業総括及び 令和 8 年度事業計画について

令和 8 年 5 月 1 3 日 時点  
涌谷町企画財政課 企画班

# 令和7年度の事業総括について

○令和7年度に実施した事業について、公共交通計画で設定した施策ごとに整理

## 取組方針1

地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

重点施策

→ 利用少ない山間部への路線を乗合タクシーに転換

施策2 鉄道との乗り継ぎ利用を踏まえた町民バスのダイヤ見直し

重点施策

→ 鉄道との乗継や、往復利用を考慮した利用しやすいダイヤ改正を実施

施策4 公共交通空白地域の解消に向けた新たな移動サービスの導入検討

→ 涌谷町乗合タクシーを令和8年4月1日から1年間実証運行開始

## 取組方針2

誰にとっても利用しやすくわかりやすい 公共交通の利用環境の整備

施策7 鉄道との乗り継ぎ利便性向上策の検討

→ ダイヤ改正に合わせてバスダイヤ・電車ダイヤなど町内公共交通を  
まとめた涌谷町公共交通時刻表を作成

施策9 わかりやすい運行情報の提供

重点施策

→ ダイヤ改正に合わせてバス停時刻表を改修

## 取組方針3

地域一体の協働による 公共交通の利用促進

施策10 モビリティ・マネジメントの推進

重点施策

→ 高齢者や学生等を対象とする乗り方教室や講座の実施

# 令和7年度の事業総括について

## 取組方針1

地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

施策4 公共交通空白地域の解消に向けた新たな移動サービスの導入検討

過去の利用者アンケート調査や利用状況を踏まえた町民バスの課題・不便さ

- 人がほとんど乗らない便・区間があり運行効率が悪い。
- 利用者目線での時刻表設定がされておらず、往路では使われるが、復路では使われない。
- 鉄道との乗継が考慮されていない。 等

再編の  
方向性

再編における5つの方向性

- 方向性① 箕岳山線の廃線の検討
- 方向性② 往復で利用できるバスの構築
- 方向性③ 鉄道との乗継利便性の向上
- 方向性④ 広域路線の検討
- 方向性⑤ 共通区間内の利便性の向上

※令和7年度第1回  
涌谷町地域公共交通  
会議資料より

■ 涌谷町地域公共交通再編検討業務の実施（令和7年6月～令和8年3月まで）

- 公共交通の見直しに向けて、運行手法の見直しや新しい運行計画の提案など県内の各自治体を支援している特定非営利活動法人いわて地域づくり支援センターに委託。技術的指導・助言を頂きながら再編案を検討。
- 過去バス利用者数を踏まえた利用者ニーズの分析や、町内交通事業者へのヒアリングを通じた課題の整理等を実施。それらを踏まえ、涌谷町の新たな公共交通体系について「乗合タクシー事業の導入」を提案。

# 令和7年度の事業総括について

## 取組方針1

地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

施策4 公共交通空白地域の解消に向けた新たな移動サービスの導入検討

→ 町民バスのうち、篋岳山線（篋岳山地区）及び小里循環線（成沢地区）では、利用者が少ない事に加えて、山間部のため道路が狭く見通しが悪い運行ルートによりバスでは安全運行に懸念があったことから、2路線を廃止し、新たな交通手段として涌谷町乗合タクシーに転換、今年度1年間を実証運行期間とし運行開始。

★水色の路線(6バス停)を廃止→乗合タクシーに転換



★利用する前日までに電話予約で廃止になったバス停から町中心部のバス停までタクシーで移動できる



# 令和7年度の事業総括について

## 取組方針1

### 地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

#### 施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

#### 施策2 鉄道との乗り継ぎ利用を踏まえた町民バスのダイヤ見直し

→ 鉄道との乗継や、利用の多い日中の買物・通院利用需要を考慮した往復利用便の設定など利用しやすいダイヤ改正を実施

#### ■ ダイヤ見直しのポイント

- 通院と買い物について、利用の多い午前中に利用しやすい往復便を設定。  
(利用の少ない夕方便を前倒しすることで、バス運転手の拘束時間短縮にも寄与)
- 午後の外出にも配慮。(昼に出かけて15時前後に帰れる。また通院利用なら午後の診療時間に対応。)
- 朝夕の通勤・通学便は現状維持で引き続き対応

#### ■ 路線別の見直しポイント

花勝山線	二の袋線	上郡循環線	箕岳線(猪岡系統)	箕岳線(大谷地系統)
★朝夕の小学生・高校生 通学便は現状維持 ★日中便の利用少ない ⇒午前中にダイヤ前倒し 通院・買い物等の往復 利用向上を図る	★朝夕は小学生・高校生の 通学利用 ★日中も買い物・通院利 用で利用人数多 ⇒ダイヤ変更の必要性低 現状維持	★朝夕は小学生・高校生の 通学利用 ★日中も買い物・通院利 用で利用人数多 ⇒ダイヤ変更の必要性低 現状維持	★利用多い午前便は継続 ★利用少ない午後便 ⇒病院の午後診療時間 に対応させ利用向上を 図る	★利用少ない夕方便 ⇒午前中にダイヤ前倒し 通院・買い物等の往復 利用向上を図る

# 令和7年度の事業総括について

## ○ 今回ダイヤ見直しを実施した3路線（箕岳線大谷地、箕岳線猪岡、花勝山線）の新旧対照

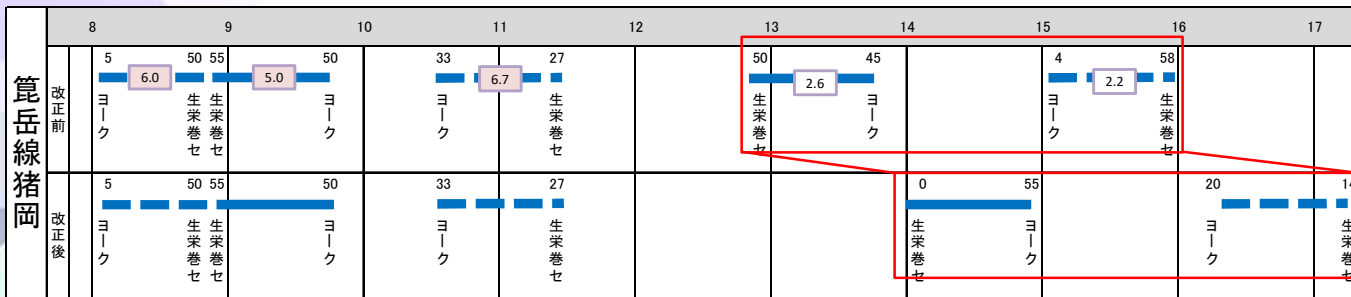
※補足

- ・上り便は実線、下り便はキリトリ線。
- ・数字は令和6年度実績における1日当たりの平均乗客者数(4人以上はオレンジ着色)



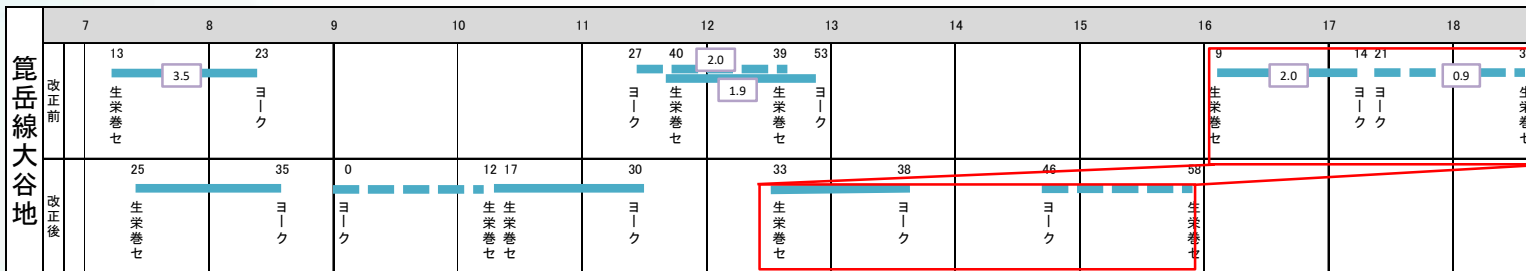
**花勝山線**

- ★朝夕の小学生・高校生通学便は現状維持
- ★日中便の利用少ない
- ⇒午前中に往復便を設定し利用向上を図る



**箕岳線猪岡**

- ★利用多い午前便は継続
- ★利用少ない午後便
- ⇒病院の午後診療時間(14:30前後)に対応し利用向上を図る



**箕岳線大谷地**

- ★利用少ない夕方便
- ⇒午後便に往復便を設定し通院・買い物等の利用向上を図る

# 令和7年度の事業総括について

## 取組方針2

誰にとっても利用しやすくわかりやすい 公共交通の利用環境の整備

### 施策7 鉄道との乗り継ぎ利便性向上策の検討

→ ダイヤ改正に合わせて涌谷町公共交通時刻表を作成。バス時刻表だけでなく電車ダイヤを掲載したほか、乗継が便利なダイヤ組み合わせを紹介しバス・鉄道双方の利用向上を図る。

### 施策9 わかりやすい運行情報の提供

→ ダイヤ改正に合わせてバス停の時刻表を改修し、目的地の到着時間などを利用者に分かりやすい表現に改めた。（次ページに時刻表を比較掲載）

## 取組方針3

地域一体の協働による 公共交通の利用促進

### 施策10 モビリティ・マネジメントの推進

→ 涌谷町民生委員児童委員協議会で地域公共交通計画など町で実施している公共交通の取組について説明会を開催したほか、町民バスの乗車体験を実施。地域の福祉を支える民生委員の皆様に”暮らしの足”について理解を深めてもらう機会を設けた。

→ 町内にある障害児福祉施設の児童を対象に、町民バス乗車体験会を実施。児童がバスをより身近な移動手段として認識してもらう事に加えて、障害者手帳を提示することで無料でバス利用できる制度について理解を深めてもらうことで、利用促進を図った。

★公共交通計画における評価指標（活動指標）

取組方針3 地域一体の協働による 公共交通の利用促進		
指標	基準値 (2024年度)	目標値 (2030年度)
モビリティ・マネジメントの実施回数	-	年2回以上
<考え方・データの取得方法>		
・公共交通を身近に感じ、自ら利用する地域住民を増やすための働きかけを行うモビリティ・マネジメントの取組の実施回数を評価します。		
・基準値となる2024年度は実施していませんが、目標年である2030年度には年2回以上の実施を目指します。		

# 各バス停の時刻表改修（例：二の袋線 立町バス停）

## ★改修前

バスのりば 立町						
時刻	行先	ベニマル前	ヨーク	三十軒		
7		58				
8						
9		49				
10						
11						
12				13		
13						
14						
15				39		
16						
17						
18						

運賃	大人100円 子ども50円	運休日	毎週土、日曜日・祝日・年末年始
----	---------------	-----	-----------------

お問い合わせ	涌谷町役場 企画財政課 企画班 0229-43-2112
	仙北富士交通株式会社 0229-45-2221

### ●改修前

行先に対して当バス停に到着する時刻のみを記載。



### ●改修後

各バス停への到着時刻を表示することで利用者が利用を計画しやすい分かりやすい表現に改めた。

## ★改修後

### 町民バス時刻表【二の袋線】

★行き（ヨーク方面行）			★帰り（二の袋方面行）		
バス停	2便	4便	バス停	1便	3便
三十軒	7:36	9:27	ヨーク	11:45	15:11
九軒	7:41	9:32	六軒町裏	11:46	15:12
上涌谷	7:44	9:35	涌谷駅	11:48	15:14
二の袋	7:45	9:36	役場前	11:49	15:15
中島	7:46	9:37	郵便局	11:51	15:17
中島乙	7:48	9:39	公民館	11:53	15:19
北田団地	7:50	9:41	桑木荒	11:55	15:21
新丁頭	7:51	9:42	元涌谷	11:59	15:25
桜町	7:53	9:44	ゆうらいふ	12:00	15:26
表桜町	7:54	9:45	イオン	12:02	15:28
田沼町	7:55	9:46	天平の湯	12:03	15:29
田沼町下	7:56	9:47	医療福祉センター	12:04	15:30
福祉センター	7:57	9:48	岡本病院	12:05	15:31
<b>立町</b>	<b>7:58</b>	<b>9:49</b>	涌谷高校	12:06	15:32
涌谷駅	8:00	9:51	馬場崎	12:07	15:33
役場前	8:01	9:52	元涌谷	12:08	15:34
元涌谷	8:03	9:54	役場前	12:10	15:36
ゆうらいふ	8:04	9:55	涌谷駅	12:11	15:37
イオン	8:06	9:57	<b>立町</b>	<b>12:13</b>	<b>15:39</b>
天平の湯	↓	9:58	福祉センター	12:14	15:40
医療福祉センター	8:07	9:59	田沼町下	12:15	15:41
岡本病院	8:08	10:00	田沼町	12:16	15:42
涌谷高校	8:09	10:01	表桜町	12:17	15:43
馬場崎	8:10	10:02	桜町	12:18	15:44
元涌谷	8:11	10:03	新丁頭	12:20	15:46
郵便局	8:13	10:05	北田団地	12:21	15:47
公民館	8:15	10:07	中島乙	12:23	15:49
桑木荒	8:17	10:09	中島	12:25	15:51
役場前	8:21	10:13	二の袋	12:26	15:52
涌谷駅	8:22	10:14	上涌谷	12:27	15:53
六軒町裏	8:24	10:16	九軒	12:30	15:56
ヨーク	8:25	10:17	三十軒	12:35	16:01

# 令和8年度の事業計画について

○令和8年度に実施する事業について、公共交通計画で設定した施策ごとに整理

## 取組方針1 地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

重点施策

施策2 鉄道との乗り継ぎ利用を踏まえた町民バスのダイヤ見直し

→ ダイヤ改正後・乗合タクシー転換後の町民バス利用状況の把握

施策4 公共交通空白地域の解消に向けた新たな移動サービスの導入検討

→ 涌谷町乗合タクシーの令和9年度からの本格運行に向けた準備

## 取組方針2 誰にとっても利用しやすくわかりやすい 公共交通の利用環境の整備

施策9 わかりやすい運行情報の提供

重点施策

→ GTFSデータの整備による運行情報のデジタル化に向けた取組

## 取組方針3 地域一体の協働による 公共交通の利用促進

施策10 モビリティ・マネジメントの推進

重点施策

→ 高齢者や学生等を対象とする乗り方教室や講座の継続実施

施策11 関係機関の実施する事業との連携・協力

→ 涌谷町社会福祉協議会で実施している「マイ時刻表」の作成事業の継続実施

# 令和8年度の事業計画について

## 取組方針1

### 地域住民に寄り添う 公共交通の運行サービスの最適化

#### 施策1 利用実態・移動ニーズに応じた町民バスの最適化

#### 施策2 鉄道との乗り継ぎ利用を踏まえた町民バスのダイヤ見直し

- ダイヤ改正後、乗合タクシー転換後の町民バス利用状況を利用者数等から把握、利用者アンケートを実施
- 活動指標に設定した計画期間中（令和12年度まで）に2回以上のダイヤ・路線見直し検討に向けて、再編後の利用状況等について分析を実施。

#### ★公共交通計画における評価指標（活動指

指標	基準値 (2024年度)	目標値 (2030年度)
町民バスのダイヤ・路線の見直し	-	2回以上

<考え方・データの取得方法>

- 地域住民へのアンケート調査や乗降調査、地域の現況分析の結果を受け、町民バスのダイヤ・路線の見直しを実施し、その実施回数を評価します。
- 移動ニーズや情勢の変化に柔軟に対応し、目標期間内に2回以上の見直し実施を目指します。

#### 施策4 公共交通空白地域の解消に向けた新たな移動サービスの導入検討

- 涌谷町乗合タクシーを令和8年4月1日から1年間実証運行を実施。  
今後、令和9年度からの本格運行に向けた、利用状況の把握や、ニーズを踏まえた対象エリアの拡大等を検討。また、許認可に向けた関係機関との諸手続きを実施する。
- 本格運行にあたって、国のフィーダー補助金を活用するために、涌谷町地域公共交通計画書に涌谷町乗合タクシーの内容や補助金を受ける旨を記載する必要があるため、「本格運行に向けた事業内容の決定」及び「計画書の記載内容変更」について、令和8年度第2回涌谷町地域公共交通会議を今後 開催し、協議予定。（令和8年11月頃に開催を予定）

# 令和8年度の事業計画について

## 取組方針2

### 誰にとっても利用しやすくわかりやすい 公共交通の利用環境の整備

#### 施策9 わかりやすい運行情報の提供

- バスの運行情報をインターネット上でも容易に検索できるようにするため、GTFS（標準的なバス情報フォーマット）を活用した運行ルートや時刻表のオープンデータ化を実施します。
- 具体的には、Googleマップへ涌谷町民バスの運行情報（時刻表、路線図、停留所、運賃表等）を掲載することで、より利用しやすい環境整備に取り組む。

※宮城県では今年度、訪日外国人旅行者等の受入環境整備のため、県内のコミュニティバスを対象にしたGTFSデータ作成、英語・韓国語・中国語等の多言語化対応、Googleマップへの掲載支援を実施予定。

## 取組方針3

### 地域一体の協働による 公共交通の利用促進

#### 施策10 モビリティ・マネジメントの推進

- 高齢者や学生等を対象とする乗り方教室や講座の継続実施

#### 施策11 関係機関の実施する事業との連携・協力

- 涌谷町社会福祉協議会で実施している「マイ時刻表作成事業」の継続実施。

※マイ時刻表とは...町民バスの利用者の目的に応じて作成する「自分だけの専用の時刻表」の作成支援を社会福祉協議会で実施しており、ダイヤ改正後も引き続き対応いただいている。

# 乗合タクシーの導入後 利用状況について

# 涌谷町乗合タクシー事業の概要

## ■ 事業の目的

- 成沢地区・箕岳山地区にて町民バスに代わる新たな公共交通サービスとして導入

## ■ 運行方法

- 事前予約式の乗合タクシー（区域運行）

## ■ 運行期間

- 令和8年4月1日～実証運行
- 令和9年4月1日～本格運行 \* 国のフィーダー補助を活用予定

※令和7年度第2回  
涌谷町地域公共交通  
会議資料より

### ★乗合タクシーの運行内容

項目	内容
乗降場所	成沢・箕岳山地区のバス停 ⇄ 町中心部のバス停
運行日	月～金 * 祝日は運休
便数	2往復×2エリア
運賃	大人100円、こども50円 ※町民バスと同額
予約締切	利用する日の前日16時まで
予約先	運行を受託したタクシー事業者にて電話で予約
車両	普通車1台 * 5人以上は、別便や別日を誘導する。

### ★運行ダイヤ及び配車表

		区域		往路		復路				
		成沢		9:30 13:00		12:30 15:30				
		箕岳山		8:30 12:00		11:30 14:30				
地区		8	9	10	11	12	13	14	15	16
成沢				30 0 成沢 まちなか			30 0 0 30 まちなか 成沢 成沢 まちなか			30 0 まちなか 成沢
箕岳山			30 0 箕岳山 まちなか			30 0 0 30 まちなか 箕岳山 箕岳山 まちなか			30 0 まちなか 箕岳山	

# 涌谷町乗合タクシーの開始 1 ヶ月の利用状況 (R8. 4)

## ■ 実証運行開始に向けた周知活動

- 実施地域の区長への個別説明  
→地区の集まり等の際に周知協力依頼
- 3月1日事業開始チラシを町内全戸配布  
→町ホームページにて公開

## ■ 実証運行開始直後の1ヶ月目の利用状況

- 成沢地区 : 16回 (黄金橋から町中心部への往復利用)
- 篔岳山地区 : 1回 (涌谷駅から篔峯寺への片道利用)

## ■ 利用状況を踏まえた今後の対応

- 成沢地区では、特に黄金橋で町民バスと同様の利用を確認。
- 一方で篔岳山地区は利用が少ない。→周知が足りないのか、  
利用しづらい要因は何か 等
- 引き続き利用状況を把握しつつ、今後実施する利用者・地域アンケート等を通じて、運行形態や利用方法、案内方法などが現状適切か、次年度以降どうサービスを継続していくか (本格運行に繋げていくか) 検討していく。

※過去2年間の町民バス利用状況  
(バス停毎乗降者数)

路線	バス停	令和6年度		令和7年度	
		乗車	降車	乗車	降車
篔岳山	宮城カントリークラブ	0	0	0	0
	石仏広場	30	15	29	25
	篔峯寺	10	11	80	0
	産仮小屋一	66	40	53	8
計		172		195	

路線	バス停	令和6年度		令和7年度	
		乗車	降車	乗車	降車
成沢	黄金橋	53	48	62	59
	成沢	8	5	1	40
計		114		162	

※利用方法など改変一例  
 ・予約締切の延長  
 ・運行ダイヤの変更  
 または追加  
 ・電話予約の手間解消  
 (毎週〇曜日は予約無し  
 で定時運行する等)